

9:00~10:20 スポンサーシンポジウム 1

「認知症患者さんの QOL 向上のために、併存しうる疾患関連のシンポジウム」

座長：涌谷 陽介（倉敷平成病院 認知症疾患医療センター）

SS1-1 高齢者における老化と慢性疼痛

酒井 義人（国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 整形外科）

SS1-2 認知症の骨卒中予防を考える

萩野 浩（鳥取大学 医学部 保健学科）

共催：第一三共株式会社

10:30~11:50 口演 1 「認知症予防」

座長：大田 秀隆（秋田大学高齢者医療先端研究センター）

山下 徹（岡山大学大学院脳神経内科）

評価委員：成瀬 聡（総合リハビリテーションセンター みどり病院）

O1-1 乳由来 β ラクトリンの摂取は背外側前頭前野における脳血流を増大する

阿野 泰久¹⁾、小林 啓子¹⁾、羽生田 護²⁾、川島 隆太^{3,4)}

1)キリンホールディングス株式会社 R&D本部 キリン中央研究所、2)プレストヘルスクリニック、
3)東北大学 加齢医学研究所、4)株式会社NeU

O1-2 ユビキノール（還元型 CoQ10）の継続摂取による認知機能の効果
～プラセボ群を対照とする無作為化二重盲検試験～

木下 徹²⁾、白川 蒼³⁾、半田 英里³⁾、日野 美江子⁴⁾、橋本 佳友喜⁵⁾

1)愛媛大学大学院 農学研究科 地域健康栄養学、2)ちいき進かがく株式会社、3)新居浜LABO、
4)株式会社ニューウェイブ、5)新居浜医療福祉生活協同組合

O1-3 プロポリスが認知機能に与える影響の検証（プラセボ対照二重盲検試験）

浅間 孝志¹⁾、大熊 章郎²⁾、奥村 暢章¹⁾、八巻 礼訓¹⁾、浦上 克哉³⁾

1)株式会社山田養蜂場本社 R&D本部 みつばち健康科学研究所、2)免疫分析研究センター株式会社、
3)鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座環境保健学分野

O1-4 日本食スコアと認知機能は関連する：腸内細菌が介在機序？

佐治 直樹¹⁾、都築 毅²⁾、室谷 健太³⁾、久田 貴義⁴⁾、杉本 大貴^{1,5)}、木村 藍^{1,5)}、新飯田 俊平⁶⁾、
鳥羽 研二⁷⁾、櫻井 孝^{1,8)}

1)国立長寿医療研究センター もの忘れセンター、2)東北大学大学院農学研究科 生物産業創成科学専攻 食品化学分野、
3)久留米大学 バイオ統計センター、4)株式会社テクノスルガ・ラボ、
5)国立長寿医療研究センター メディカルゲノムセンター、6)国立長寿医療研究センター 研究所、
7)東京都健康長寿医療センター、8)名古屋大学大学院医学系研究科 認知機能科学

O1-5 抗酸化配合剤 Twendee X の酸化ストレス病への改善と腸内細菌叢との関わり

楊 馥華^{1,2)}、犬房 春彦^{1,2)}

1)岐阜大学 高等研究院 科学研究基盤センター 共同研究講座 抗酸化研究部門、
2)公益財団法人 ルイ・パストゥール医学研究センター 抗酸化研究室

O1-6 軽度認知障害の疑いのある方のビフィズス菌摂取による
認知機能改善作用に関する検証

勝又 紀子¹⁾、大野 和也¹⁾、Bernier Francois¹⁾、小田巻 俊孝¹⁾、清水 隆司¹⁾、吉川 健二²⁾、
伊藤 公美恵³⁾、金子 俊之⁴⁾、清水（肖） 金忠¹⁾

1)森永乳業株式会社 基礎研究所、2)株式会社ヒューマR&D、3)日本橋さくらクリニック、
4)とうきょうスカイツリー駅前内科

O1-7 BR フローラの認知機能の改善効果および腸内細菌叢、脳血流の変化に関する解析

菊川 昌幸

きくかわクリニック 糖尿病内科・老年病内科

01-8 フェルラ酸、 α -グリセロホスホコリン、イチョウ葉エキスおよび VC 含有カプセルが軽度認知障害を有する中高齢者に与える影響

石井 有理¹⁾、魚津 伸夫¹⁾、由井 慶¹⁾、板東 邦秋²⁾、引田 俊一³⁾

1)株式会社ファンケル 総合研究所、2)医療法人順神会 ばんどうクリニック、
3)医療法人エイ・アール・ティー会 ライラッククリニック、セントゼビアクリニック

12:00~12:50 ランチョンセミナー 1
「コロナ禍に期待される認知症評価ツール
～MSP、TDAS のニューバージョン～」

座長：松田 晋哉（産業医科大学医学部 公衆衛生学）

演者：浦上 克哉（鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座）

共催：日本光電工業株式会社

13:00~13:40 受賞講演

座長：児玉 直樹（新潟医療福祉大学）

優秀演題賞 認知症の予防からエンドオブライフまでを考える

杉本 大貴（国立長寿医療研究センター認知症先進医療開発センター）

優秀論文賞 草加市における認知症検診の取り組み

浅野 務（鳳永病院脳神経外科）

13:45~14:15 特別講演 1

「森林サービス産業の創出・推進に向けて～森林空間利用の新たな潮流～」

座長：西野 憲史（医療法人ふらて会 西野病院）

演者：安高 志穂（林野庁 森林利用課 山村振興・緑化推進室）

14:20~15:20 大会長講演

「コロナ禍における認知症予防

～一般社団法人日本認知症予防学会の果たすべき役割～」

座長：黒沢 洋一（鳥取大学医学部健康政策医学）

演者：浦上 克哉（鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座）

15:30~17:10 口演 7 「コロナ禍の取り組み」

座長：栗田 主一（東京都健康長寿医療センター研究所）

涌波 淳子（特定医療法人アガベ会 北中城若松病院・若松苑）

評価委員：奥田 泰子（広島文化学園大学大学院 看護学研究科）

07-1 コロナ禍における ICT を活用した認知症支援活動の現状と課題

～有志による若年性認知症支援団体の活動を振り返って～

小笠原 崇、矢村 圭介、館 明美、遠藤 野恵美、中西 雅子、矢村 絵美子、矢村 柚季空、
山形 美香子、金山 直子、金山 忠夫
チームうごう

07-2 コロナ禍における社会参加の機会減少、「みんなの認知症予防ゲーム」の実践可能性

加藤 良江

（一社）みんなの認知症予防ネット

- 07-3 コロナ禍における認知症にやさしい地域へ向けたアプローチ
玉井 秀直、田島 利子、川田 貴久江、嘉山 仁
認知症フレンドリーよこすか
- 07-4 新型コロナウイルス感染症予防のための面会制限中に
認知症治療病棟で最期を迎えた患者家族のニーズ調査
南 昌子、木山 真由美、野尻 由貴、古志野 文子
社会医療法人昌林会 安来第一病院
- 07-5 新型コロナ時代の認知症対面カフェとオンラインカフェの意義
早川 景子¹⁾、繁田 雅弘²⁾、内門 大丈³⁾、田中 香枝¹⁾、沖 桂子⁴⁾、吉田 周子⁵⁾
1)一般社団法人 栄樹庵、2)東京慈恵会医科大学 精神医学講座、3)医療法人社団みのり会湘南いなほクリニック、
4)公益財団法人積善会 曾我病院、5)吉田歯科医院
- 07-6 コロナウイルスの蔓延が認知症患者に与えた影響について
～社会活動や心理面に焦点を当てて～
中畑 海咲^{1,2)}、三宅 佳花^{1,2)}、武内 宏憲^{1,2)}、安田 万里子^{2,3)}、谷 英俊^{2,3)}、久徳 弓子^{2,4)}、
三原 雅史^{2,4)}、砂田 芳秀^{2,4)}
1)川崎医科大学附属病院 患者診療支援センター、2)川崎医科大学附属病院 認知症疾患医療センター、
3)川崎医科大学附属病院 臨床心理センター、4)川崎医科大学 神経内科学
- 07-7 コロナ禍において当院での年賀状作成を通しての活動報告
～本人・ご家族への繋がる作業活動～
岡藤 農
介護老人保健施設アイユウ リハビリテーション部
- 07-8 COVID-19 蔓延がものわすれ外来受診に及ぼす影響
久徳 弓子¹⁾、安田 万里子²⁾、谷 英俊²⁾、吉武 亜紀²⁾、赤松 祐美²⁾、三宅 佳花²⁾、中畑 海咲²⁾
1)川崎医科大学 神経内科学、2)川崎医科大学附属病院 認知症疾患医療センター
- 07-9 深いタッチ (Deep Touch) の開発；COVID-19 禍を越えて、
指先の感覚から自他を振り返る試み
守山 正樹
日本赤十字九州国際看護大学
- 07-10 「コロナ禍における認知症の人の家族向け研修会」
～「メモリー・クラスルーム」を YouTube で～
前田 成洗¹⁾、日和田 正俊¹⁾、松尾 なみき¹⁾、久 雅代¹⁾、井手 芳彦¹⁾、大野 健次郎²⁾、
麻生 沙弥香¹⁾、北島 春菜¹⁾、竹元 純子¹⁾、古川 めぐみ¹⁾
1)社会医療法人財団白十字会 佐世保中央病院 認知症疾患医療センター、
2)「認知症の人と家族の会」長崎県支部 佐世保地区会「はなみずき会」

17:20～18:50 特別企画シンポジウム 1
「音楽療法と認知症予防」
座長：西野 憲史 (医療法人ふらて会 西野病院)

- SPS1-1 高齢者に向けた音楽療法の実際と効果
藤本 禮子 (一般社団法人 日本音楽療法学会)
- SPS1-2 音楽療法士の国家資格化に向けて
秋野 公造 (参議院議員 公明党音楽療法推進 PT 座長)
- SPS1-3 認知症予防の観点からみた音楽療法の有用性
自験例と文献的考察
～音楽療法の診療報酬化及び音楽療法士の国家資格化に向けて～
後藤 誠一 (医療法人 藤誠会 後藤クリニック 理事長・院長)

9:00~10:20 シンポジウム 1

「エビデンス創出委員会報告」

座長：鈴木 正彦（東京慈恵会医科大学 葛飾医療センター 脳神経内科）
 櫻井 孝（国立長寿医療研究センター もの忘れセンター）

S1-1 Twendee X の抗酸化作用による認知症予防効果

犬房 春彦（岐阜大学 科学研究基盤センター 共同研究講座 抗酸化研究部門）

S1-2 浦上式アロマでの認知症予防の検討

神門 久美子（公益社団法人 日本アロマ環境協会）

S1-3 認知症患者に対する化粧美容セラピーの効果

田所 功（岡山大学 脳神経内科）

S1-4 コロナ禍・急増する認知症とその予備群を救う「ダンス療法」
～糖尿病やパーキンソン症候群の予防・軽減も視野に～

利根川 久女紅（利根川 K スタジオ 日本リンパビクス協会）

S1-5 生活習慣改善プログラムを基本にした認知症の1次・2次・3次予防教室
—小集団での共に学び、支え合う活動を通して—

伊藤 米美（認定 NPO 法人認知症予防ネット神戸）

10:30~11:50 口演 2 「軽度認知障害」

座長：井手 芳彦（佐世保中央病院 認知症疾患医療センター）
 松原 悦朗（大分大学医学部 神経内科学講座）
 評価委員：小林 良太（山形大学医学部 精神医学講座）

O2-1 運動療法・学習療法の介入による軽度認知障害（MCI）患者の経過について

赤城 圭佑¹⁾、齋藤 弘¹⁾、中村 大祐¹⁾、田口 真衣¹⁾、水瀬 光汰¹⁾、森内 雅哉¹⁾、立石 裕美¹⁾、
 西山 真史¹⁾、菅原 仁²⁾

1) 辻内科循環器科歯科クリニック リハビリテーション科、2) 東京工科大学 医療保健学部 理学療法学科

O2-2 地域在住高齢者における認知的フレイルと高次生活機能の関連
—JST 版活動能力指標を用いた横断研究—

和田 あゆみ¹⁾、牧迫 飛雄馬²⁾、中井 雄貴²⁾、富岡 一俊³⁾、谷口 善昭⁴⁾、佐藤 菜々¹⁾、
 木内 悠人¹⁾、木山 良二²⁾、窪蘭 琢郎⁵⁾、竹中 俊宏³⁾、大石 充⁵⁾

1) 鹿児島大学大学院 保健学研究科、2) 鹿児島大学 医学部 保健学科、3) 垂水市立医療センター垂水中央病院、
 4) 鹿児島医療技術専門学校、5) 鹿児島大学大学院 歯医学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学

O2-3 認知機能低下と要介護発生との関連の強さは生活満足度により異なる
—地域在住高齢者による縦断的検討—

片山 脩¹⁾、李 相倫¹⁾、裴 成琰¹⁾、牧野 圭太郎^{1,2)}、千葉 一平¹⁾、原田 健次¹⁾、新海 陽平¹⁾、
 島田 裕之¹⁾

1) 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター、2) 日本学術振興会

O2-4 地域在住高齢者における1年後のMCI発生に寄与する心身機能の要因

小玉 鮎人¹⁾、菅原 薫¹⁾、高橋 智子²⁾、小野 剛³⁾、大田 秀隆¹⁾

1) 秋田大学 高齢者医療先端研究センター、2) 横手市地域包括支援センター、3) 市立大森病院

O2-5 冷蔵庫在庫管理セットの活用が高齢者の認知機能と生活機能に及ぼす影響の探索

西田 征治、高木 雅之、藤巻 康一郎、坂本 千晶、池内 克馬

県立広島大学 保健福祉学部 作業療法学科

- 02-6 認知機能評価のための食行動尺度(EBS-cog)短縮版の作成軽度認知障害(MCI)が改善した者の食行動の特徴一経時的変化の分析から
山下 英美、齊藤 千晶、小長谷 陽子
認知症介護研究・研修大府センター
- 02-7 認知症リスク予測を目的とした電話インタビュースケール開発と機械学習を用いた予測精度の検証
牧野 圭太郎、李 相侖、裴 成琉、千葉 一平、片山 脩、原田 健次、新海 陽平、島田 裕之
国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター
- 02-8 軽度認知障害(MCI)における認知機能の維持要因の探索
河月 稔、浦上 克哉
鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座

12:00~12:50 ランチョンセミナー 2
「認知症の維持?向上?本当?~進行する病への向き合い方~」
座長:内門 大丈(医療法人社団みのり会湘南いなほクリニック 院長)

- 1 認知症の維持?向上?本当?~進行する病への向き合い方~
芦田 彩(株式会社ツクイ サービス管理部 サービス品質課)
- 2 太田 みのり(株式会社ツクイ サービス管理部 チーフスペシャリスト)

共催:株式会社ツクイ

15:30~17:10 口演 8 「非薬物療法」
座長:橋本 学(国立病院機構 肥前精神医療センター 精神科)
島田 裕之(国立長寿医療センター 老年学・社会科学研究センター)
評価委員:須藤 慎治(国立病院機構 宇多野病院脳神経内科)

- 08-1 非薬物療法と併用する光刺激器具「LCD サングラス」の社内試作結果
松田 智夫
R&Dコンサルタント コタニ技研
- 08-2 ケアハウス入居高齢者に対するリコード法に基づいた「食事」「運動」「認知トレーニング」による認知機能に対する有用性の検討
今野 裕之¹⁾、村井 知恵²⁾
1)一般社団法人 日本ブレインケア・認知症予防研究所、2)NPO法人アクティブ・ウェルエイジング協会
- 08-3 認知症における、非薬物療法が脳活動に与える影響
鳴原 良仁¹⁾、保子 英之¹⁾、品田 慶太²⁾、岡田 豊治³⁾、鎌田 一⁴⁾
1)社会医療法人北斗 北斗病院 精密医療センター、2)十勝自立支援センター 介護老人保健施設 かけはし、3)社会医療法人北斗 北斗病院 臨床検査科、4)社会医療法人北斗 北斗病院 脳神経外科
- 08-4 重度認知症高齢者のBPSDと電子楽器演奏の関係について
近藤 瑛佑¹⁾、田部井 賢一²⁾、奥野 竜平³⁾、赤澤 堅造⁴⁾
1)医療法人 中村会 介護老人保健施設 あさひな、2)産業技術大学院大学 産業技術研究科、3)摂南大学 理工学部、4)社会福祉法人 希望の家 先端応用音楽研究所
- 08-5 オンラインを活用した複数施設へのアクティビティ同時配信から見た、オンラインアクティビティの可能性
磯 忍、高山 陽子
芸術と遊び創造協会 高齢者アクティビティ開発センター
- 08-6 脳トレPETIT~個別・多因子介入による認知症予防の取り組み報告~
斎藤 望¹⁾、川瀬 裕士¹⁾、佐藤 厚²⁾
1)医療法人社団 川瀬神経内科クリニック、2)新潟リハビリテーション大学 医療学部 リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻

- O8-7 認知症患者に対する化粧美容セラピーの認知・情動機能改善効果
 田所 功¹⁾、川野 公子¹⁾、佐藤 順子²⁾、谷 都美子³⁾、表 芳夫¹⁾、武本 麻美¹⁾、森原 隆太¹⁾、
 山下 徹¹⁾、阿部 康二¹⁾
 1)岡山大学 脳神経内科、2)株式会社 かんでんジョイライフ、3)一般社団法人 日本介護美容セラピスト協会
- O8-8 認知症予防における音楽療法の効果に関する文献研究
 林 慎也、渡邊 郁海、尾崎 聡
 えびな脳神経外科
- O8-9 コロナ禍の行動変容による認知機能の低下と園芸療法の役割
 小浦 誠吾¹⁾、久村 悠祐²⁾、横田 広輝²⁾、池田 明子³⁾、長尾 和穂⁴⁾、西川 千恵子⁴⁾、東 健太郎⁴⁾
 1)西九州大学リハビリテーション学部リハビリテーション学科、2)聖マリア病院、3)ソフィア・フィットセラピーカレッジ、
 4)社会福祉法人莞爾会
- O8-10 コロナ禍の中での音楽療法実施について
 當山 房子¹⁾、東 美佐子²⁾、内原 節子²⁾、出口 恵²⁾、坪ノ内 景子²⁾、相川 直子³⁾、小杉 尚子⁴⁾
 1)(有) 福祉ネットワーク・やえやま、2)デイサービスセンターあかゆら、3)NAT音楽療法事務所、4)東京医療保健大学

17:20~18:50 シンポジウム 6

「認知症予防：基礎研究の新展開」

座長：田村 悦臣（慶應義塾大学 薬学部）
 駒野 宏人（岩手医科大学 薬学部・神経科学分野）

- S6-1 コーヒーの認知症予防効果の分子基盤
 田村 悦臣（慶應義塾大学 薬学部）
- S6-2 認知症予防と炎症応答の調節—コーヒーによる抗炎症作用—
 多胡 めぐみ（慶應義塾大学 薬学部 衛生化学講座）
- S6-3 Aβ の障害性から神経を保護する脳内在性ペプチド
 齋藤 遥（北海道大学大学院 薬学研究院 神経科学研究室）
- S6-4 アルツハイマー病モデルマウスに及ぼす共役リノール酸摂取の効果
 駒野 宏人（岩手医科大学 薬学部・神経科学分野）
- S6-5 アミロイドβ蓄積に呼応したミクログリア応答の分子機構解明
 富田 泰輔（東京大学大学院 薬学系研究科）

第3会場 3F G304

9:00~10:20 シンポジウム 2 日本臨床衛生検査技師会ジョイントシンポジウム

「認知症予防学の確立に向けた臨床検査の役割」

座長：深澤 恵治（一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会）
 高村 好実（市立宇和島病院 検査科）

- S2-1 認知症予防において期待される臨床検査技師の役割
 浦上 克哉（鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座）
- S2-2 認知症領域における生体検査の役割～耳鼻科領域～
 橘内 健一（社会医療法人耳鼻咽喉科麻生病院 診療支援部 検査科）
- S2-3 認知症領域における生体検査の役割～神経心理学的検査について～
 西野 真佐美（医療法人翠清会 翠清会梶川病院 臨床検査部）
- S2-4 認知症領域における検体検査の役割～脳脊髄液検査～
 河月 稔（鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座）

- S2-5 認知症領域における検体検査の役割～血液検査～
河野 正臣（医療法人社団 誠馨会 新東京病院 臨床検査室）

10:30～11:50 口演 3 「認知症予防と運動」

座長：竹田 伸也（鳥取大学大学院医学系研究科）
杉山 美香（東京都健康長寿医療センター研究所）
評価委員：中山 寛人（医療法人水の木会 下関病院）

O3-1 一過性運動が実行機能と上肢の巧緻性に及ぼす影響：
NIRS（近赤外分光法）を用いた検討

藤原 秀朗¹⁾、恵 明子²⁾、安村 明³⁾

1)京都大学 大学院 教育学研究科、2)熊本大学 大学院社会文化科学教育部、3)熊本大学 大学院人文社会科学部

O3-2 MCI 該当者への3ヵ月間運動プログラムは認知機能を改善させる

今岡 真和^{1,2)}、中村 美砂^{1,2)}、肥田 光正^{1,2)}、中尾 英俊^{1,2)}、今井 亮太¹⁾、田崎 史江^{1,2)}、武田 雅俊^{1,2)}

1)大阪河崎リハビリテーション大学 リハビリテーション学部、2)認知予備力研究センター

O3-3 「介護度別身体能力測定」～高齢者に自信回復と活力アップのために～

古川 恵美子¹⁾、伊藤 知子¹⁾、木下 唯¹⁾、清水 孝俊²⁾、渥美 三枝子²⁾、井口 睦仁³⁾

1)(株)脳リハビリネットワーク デイサービスセンター脳リフレッシュサロン志都呂、
2)株式会社 脳リハビリネットワーク、3)常葉大学 プロデュース学部

O3-4 ウォークラリーで地域活性化！～コロナ禍における相模原市小山地区の
新たな認知症予防活動～

白井 理那、大淵 薫、鎌田 利枝子、松橋 真奈美、小坂 周平、加藤 千恵、山本 優子
小山地域包括支援センター

O3-5 COVID-19 流行下における脳の衰えの自覚と勤務形態および運動機会・運動量
の変化との関係

赤井田 将真¹⁾、中井 雄基²⁾、谷口 善昭^{1,3)}、生野 佐紀¹⁾、椎葉 竜平^{1,4)}、白土 大成^{1,5)}、
牧迫 飛雄馬²⁾

1)鹿児島大学 大学院 保健学研究科、2)鹿児島大学医学部保健学科理学療法学専攻、3)鹿児島医療技術専門学校、
4)垂水市立医療センター垂水中央病院、5)JCHO熊本総合病院

O3-6 2年間の追跡調査による認知機能の変化と生活習慣との関連について
～北海道の地方自治体で実施した悉皆調査の結果から～

小田 史郎¹⁾、上田 知行²⁾、相内 俊一³⁾

1)北翔大学 生涯スポーツ学部 健康福祉学科、2)北翔大学 生涯スポーツ学部 スポーツ教育学科、
3)特定非営利活動法人 ソーシャルビジネス推進センター

O3-7 通所介護を利用している在宅高齢者の生活目標の明確化と認知機能の
関係性について～COPMとMMSEを用いて～

管 大輔、山瀬 宣貴

医療法人ふらて会 デイサービスふらて

O3-8 地域在住高齢者の歩行歩数と認知・運動機能の関連について

伊藤 里紗¹⁾、今岡 真和²⁾、中尾 英俊²⁾、肥田 光正²⁾、今井 亮太²⁾、田崎 史江²⁾、中村 美砂²⁾

1)社会医療法人栄公会 佐野記念病院 リハビリテーション部、
2)大阪河崎リハビリテーション大学 リハビリテーション学部

12:00～12:50 ランチョンセミナー 3

「認知症の「新しい」気づきと予防」

座長：和泉 唯信（徳島大学大学院医歯薬学研究部 臨床神経科学分野（脳神経内科））

演者：奥村 歩（医療法人三歩会 おくむらメモリークリニック 理事長）

共催：小野薬品工業株式会社

15:30~17:10

口演 9 「認知機能評価」

座 長：藤野 孝雄（藤野循環器科内科医院）
渡嘉敷 崇（国立病院機構 沖縄病院）
評価委員：北野 あゆみ（泉南大阪晴愛病院）

09-1 課題による認知機能検査法

西野 憲史
医療法人ふらて会

09-2 コンピュータを利用した軽度認知障害（MCI）スクリーニング検査法の検討

河月 稔、浦上 克哉
鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座

09-3 物忘れ外来におけるかなひろいテストの役割

坂本 悠希¹⁾、小林 桃子¹⁾、保子 英之²⁾、平田 容子³⁾、市川 小百合⁴⁾、深沢 敬亮⁴⁾、嶋原 良仁^{2,5)}
1) 社会医療法人 熊谷総合病院 リハビリテーション科、2) 社会医療法人 北斗病院 精密医療センター、
3) 社会医療法人 熊谷総合病院 脳神経外科、4) 社会医療法人 熊谷総合病院 臨床検査科、
5) 社会医療法人 熊谷総合病院 精密医療センター

09-4 かなひろいテストを最大限に活用するために

小林 桃子¹⁾、坂本 悠希¹⁾、保子 英之²⁾、平田 容子³⁾、市川 小百合⁴⁾、深沢 敬亮⁴⁾、嶋原 良仁^{2,5)}
1) 社会医療法人 熊谷総合病院 リハビリテーション科、2) 社会医療法人 北斗病院 精密医療センター、
3) 社会医療法人 熊谷総合病院 物忘れ・認知症外来、4) 社会医療法人 熊谷総合病院 臨床検査科、
5) 社会医療法人 熊谷総合病院 精密医療センター

09-5 思考の柔軟性を評価する神経心理検査の開発

竹田 伸也、福崎 俊貴
鳥取大学大学院 医学系研究科 臨床心理学講座

09-6 HDS-R と MoCA-J を用いた認知機能検査

安藤 研介
岡山赤十字病院 リハビリテーション科

09-7 TDAS 実施データによる認知症状態の統計的分類

谷口 美也子
鳥取大学 地域価値創造研究教育機構

09-8 入院が認知症患者の認知機能に与える影響について

向原 知世¹⁾、上田 恵子¹⁾、高尾 芳樹²⁾、涌谷 陽介²⁾
1) 倉敷平成病院 リハビリテーションセンター 公認心理師、2) 倉敷平成病院 脳神経内科・認知症疾患医療センター

09-9 もの忘れ検診における認知機能検査の検討

川瀬 里加子、勝浦 由美子、北島 和代、具志堅 由美、関根 香、棚橋 紀代美、小室 三奈、
小室 裕一
医療法人清和会 新所沢清和病院

09-10 NIN 伴草加の認知症支援活動

浅野 務¹⁾、石川 忠義²⁾、谷口 裕人³⁾、宮永 忠彦⁴⁾
1) 鳳永病院 脳神経外科、2) 草加市役所健康福祉部福祉政策課、3) 株式会社ケアネットワーク、4) 鳳永病院 総合診療科

17:20~18:20

シンポジウム 7 日本認知症予防学会・日本化粧医療学会ジョイントシンポジウム
「美容皮膚科的観点から見た化粧医療」

座長：船坂 陽子（日本医科大学医学部皮膚科学）

演者：日比野 佐和子（大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学/
医療法人社団康祥会 Y's サイエンスクリニック広尾 統括院長）

9:00~10:20 シンポジウム3 日本医師会ジョイントシンポジウム
「地域包括ケアシステムにおける認知症予防の政策と実践」
座長：江澤 和彦（日本医師会）

- S3-1 認知症予防政策の方向性
田中 稔久（厚生労働省 老健局 認知症施策・地域介護推進課）
- S3-2 認知症予防の実践～地方の現場から～
田中 志子（医療法人大誠会内田病院）
- S3-3 データで考える認知症予防
松田 晋哉（産業医科大学 医学部 公衆衛生学教室）

10:30~11:40 口演4 「認知症予防教室」
座長：牧迫 飛雄馬（鹿児島大学医学部保健学科 理学療法学専攻）
林 博史（福島県立医科大学保健科学部）
評価委員：藤原 静香（琴浦町役場）

- O4-1 園芸療法のエッセンスを取り入れた認知症予防講座
—『いきいき脳トレ教室 in 誉田』から—
横田 優子
兵庫県立大学大学院 緑環境景観マネジメント研究科
- O4-2 地域の予防教室の在り方
櫻井 鈴子
一般社団法人みんなの認知症予防ネット
- O4-3 特定健診時の認知症スクリーニングにおけるリスク保有者の把握と運動教室の試み
小野 玲¹⁾、内田 一彰¹⁾、熊谷 諒子¹⁾、沖 侑太郎¹⁾、川上 絵里奈²⁾、足立 恵理子²⁾、上野 奈美²⁾、
安達 則子²⁾、大槻 秀美³⁾、安田 尚史¹⁾、木戸 良明¹⁾、古和 久朋¹⁾
1)神戸大学大学院 保健学研究科、2)丹波市役所 健康福祉部 健康課、3)丹波市役所 健康福祉部
- O4-4 自治体事業として実施した絵本読み聞かせによる認知機能低下抑制プログラムの
無作為化比較試験 2—中年者を対象とした解析
飯塚 あい、鈴木 宏幸、小川 将、長 大介、高橋 知也、小林 桃子、山城 大地、
佐藤 研一郎、李 岩、金辺 有里、藤原 佳典
東京都健康長寿医療センター研究所
- O4-5 脳活性化教室に通う地域住民の認知症予防に対する意識の評価
中村 都子^{1,2)}、安井 千佳²⁾、佐々木 典子¹⁾
1)NPO法人 認知症予防ネット、2)サロンみんなできいき
- O4-6 地域で行う認知症予防活動の担い手が捉えるスリー A 方式の効果
保母 恵
国際医療福祉大学 小田原保健医療学部
- O4-7 認知症の家族教室開催に向けた取り組み
田中 美菜
独立行政法人国立病院機構 鳥取医療センター

12:00~12:50 ランチョンセミナー4
「運動と脳の健康：認知症予防最前線」
座長：神崎 恒一（杏林大学医学部高齢医学）
演者：島田 裕之（国立長寿医療研究センター老年学・社会科学研究センター）

共催：インターリハ株式会社

15:30~17:10

口演 10 「教育・人材育成」

座長：田子 久夫（舞子浜病院）
澤田 浩秀（四日市看護医療大学）
評価委員：石木 愛子（東北医科薬科大学 地域医療学）

- O10-1 一般社団法人長野県臨床検査技師会による認知症サポーター養成活動報告
宮原 祥子、實原 正明、中山 朋秋、阿藤 由理、村山 範行、森本 光俊、竹内 誠志、
棚澤 由美、藤森 和樹、西尾 昌晃、藤森 晶子
一般社団法人 長野県臨床検査技師会
- O10-2 認知症ケアチームリンクナースの主観的評価からみる認知症ケアの変化
鳥海 幸恵¹⁾、高畑 良子¹⁾、下野 一子¹⁾、甲斐 瑞恵¹⁾、古山 美佐¹⁾、相馬 祐樹²⁾、布施 彰久²⁾、
北蘭 久雄²⁾、野崎 博之²⁾
1)川崎市立川崎病院看護部、2)川崎市立川崎病院神経内科
- O10-3 業務効率化を視野にいれた職員教育・人材育成の取り組み
加賀野井 博美¹⁾、内田 泰史^{2,3)}
1)医療法人恕泉会内田脳神経外科 医療法人治久会もみのき病院 リハビリテーション部、
2)医療法人恕泉会内田脳神経外科、3)医療法人治久会もみのき病院
- O10-4 70歳以上の運動不足で閉じこもり傾向にある高齢者に対して、
トークンエコノミー法を導入した口腔ケア体操により行動変容した三例
小出 真希子^{1,5)}、河野 由香¹⁾、入江 豊喜子¹⁾、田實 武弥^{2,3,4)}、眞邊 一近⁶⁾
1)池尻あんしんすこやかセンター、2)新生病院、3)穂波の郷クリニック、4)トータス往診クリニック、5)日本大学大学院、
6)日本大学
- O10-5 岡山県認知症臨床倫理研究会，5年間の歩みを振り返る
寺田 整司¹⁾、近藤 啓子²⁾、安田 華枝³⁾、本田 肇⁴⁾、藤川 顕吾⁵⁾、児玉 昌純⁶⁾、中島 誠⁷⁾、
石津 秀樹³⁾
1)岡山大学病院 精神科、2)積善病院、3)慈圭病院、4)岡山ひだまりの里病院、5)きのこエスポアール病院、
6)こころの医療 たいほうの丘ホスピタル、7)岡山赤十字病院 精神神経科
- O10-6 看護系大学生の高齢者に対するイメージについて
木宮 高代
福山平成大学看護学部
- O10-7 認知症の方の残存能力を引き出すアプローチ～アートセラピーにおける
認知症予防専門士としての取り組み
管谷 由紀子¹⁾、小山 雅乃¹⁾、辻 美帆¹⁾、辻 正純²⁾
1)医療法人社団翔洋会 脳リハビリデイサービス大泉学園はなみずき、2)医療法人社団翔洋会辻内科循環器科歯科クリニック
- O10-8 私たちが始める「認知症を知りたい貴方のために・・・」
～宇和島「コミットイン」からの全国発信～
高村 好実¹⁾、原 正樹²⁾
1)市立宇和島病院 臨床検査科、2)独立行政法人地域医療機能推進機構 宇和島病院
- O10-9 認定認知症領域検査技師制度の開始から現在まで
深澤 恵治
一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
- O10-10 当院における認知症領域検査技師制度の意識調査と課題
清水 友美¹⁾、中村 正幸²⁾
1)戸田中央医科グループ 新座病院 臨床検査科、2)戸田中央医科グループ 新座病院 脳外科

17:20~18:50

シンポジウム 8 日本薬剤師会ジョイントシンポジウム
「認知症への薬剤師の関わり～予防から発症、治療～」

座長：荒井 啓行（東北大学加齢医学研究所 脳科学研究部門 老年医学分野）
有澤 賢二（公益社団法人 日本薬剤師会）

S8-1 地域における認知症への薬剤師の関わり

山田 武志（公益社団法人 日本薬剤師会 地域医薬品提供体制対策委員会）

- S8-2 認知症患者を含む高齢者のポリファーマシーをどう防げるか
宮野 廣美 (埼玉県薬剤師会)
- S8-3 認知症初期集中支援チームにおける薬剤師の関わり
小林 弘忠 (神奈川県薬剤師会 医療介護保険委員会)
- S8-4 健康食品 (サプリメント) による認知症予防効果および薬剤師による健康相談の有用性を検討
宇井 敬 (公益社団法人神奈川県薬剤師会地域保健委員会/(有) ウイズ小田薬局)

第5会場 3F G302

- 9:00~10:20 シンポジウム 4 神奈川県支部主催シンポジウム
「認知症の人のアドバンス・ケア・プランニング(ACP)～認知症予防の視点から～」
座長：内門 大丈 (医療法人社団みのり会湘南いなほクリニック 院長)
北村 伸 (仁寿会 中村病院 認知症疾患医療センター)
- S4-1 認知症の人の ACP～1 次予防の視点から～
長田 乾 (横浜総合病院臨床研究センター・横浜市認知症疾患医療センター)
- S4-2 認知症の人の ACP～2 次予防 (早期発見・早期治療) の視点から～
中根 一 (帝京大学医学部附属溝口病院 脳神経外科)
- S4-3 進行した認知症における医療・ケア計画への本人の意向の反映
繁田 雅弘 (東京慈恵会医科大学精神医学講座/栄樹庵)
- S4-4 認知症の人の ACP 多職種連携と ICT を活用した試み
小倉 和也 (医療法人 はちのへファミリークリニック)
- 10:30~11:50 口演 5 「脳画像検査、他」
座長：三品 雅洋 (独立行政法人 労働者健康安全機構 東京労災病院)
古和 久朋 (神戸大学大学院保健学研究科)
評価委員：川口 和紀 (藤田医科大学 医療科学部 臨床工学科)
- O5-1 アルツハイマー病感受性遺伝子としての RELN の一塩基多型と若年健常者の楔前部の体積の関連
山口 涼¹⁾、松平 泉²⁾、竹内 光³⁾、富田 博秋⁴⁾、川島 隆太⁵⁾、瀧 靖之²⁾
1) 東北大学 医学系研究科 機能画像医学研究分野、2) 東北大学 スマート・エイジング学際重点研究センター、
3) 東北大学 医学系研究科 認知機能発達寄附研究部門、4) 東北大学病院 災害精神医学分野、
5) 東北大学 医学系研究科 応用脳科学研究分野
- O5-2 認知機能評価方法としての、脳磁図の臨床的有用性の検討
鳴原 良仁^{1,2)}、保子 英之¹⁾、平田 容子^{3,4)}、金藤 公人⁵⁾、神澤 孝夫⁶⁾、品田 慶太⁷⁾、小林 桃子²⁾、
坂本 悠希²⁾、深沢 敬亮⁸⁾、市川 小百合⁸⁾、岡田 豊治⁹⁾、鎌田 一¹⁰⁾
1) 社会医療法人北斗 北斗病院 精密医療センター、2) 社会医療法人 熊谷総合病院 精密医療センター、
3) 社会医療法人 熊谷総合病院 脳神経外科、4) 東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科、
5) 社会医療法人北斗 北斗病院 脳神経内科、6) 医療法人社団群雄会 伊勢崎クリニック、
7) 十勝自立支援センター 介護老人保健施設 かけはし、8) 社会医療法人 熊谷総合病院 臨床検査部、
9) 社会医療法人北斗 北斗病院 臨床検査部、10) 社会医療法人北斗 北斗病院 脳神経外科
- O5-3 脳磁図検査を用いた認知症健診
平田 容子^{1,2)}、保子 英之³⁾、小林 桃子⁴⁾、坂本 悠希⁴⁾、深沢 敬亮⁵⁾、市川 小百合⁵⁾、鳴原 良仁^{3,4)}
1) 東邦大学 医療センター 大橋病院 脳神経外科、2) 社会医療法人 熊谷総合病院 脳神経外科、
3) 社会医療法人北斗 北斗病院 精密医療センター、4) 社会医療法人 熊谷総合病院 精密医療センター、
5) 社会医療法人 熊谷総合病院 臨床検査部

- 05-4 **MEG 検査の結果は認知機能症状をよく反映する：VSRAD、eZIS 解析との比較**
保子 英之^{1,2)}、小林 桃子³⁾、坂本 悠希³⁾、平田 容子^{4,5)}、市川 小百合⁶⁾、深沢 敬亮⁶⁾、嶋原 良仁^{2,3)}
1)株式会社リコー HC事業本部 メディカルイメージング事業センター、
2)社会医療法人北斗 北斗病院 精密医療センター、3)社会医療法人 熊谷総合病院 精密医療センター、
4)社会医療法人 熊谷総合病院 脳神経外科、5)東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科、
6)社会医療法人 熊谷総合病院 臨床検査部
- 05-5 **MRI 位相情報によるアミロイド蓄積量の定量評価**
米田 哲也¹⁾、瀧石 龍太²⁾、田中 隆太郎²⁾、安本 のぞみ²⁾、館脇 康子³⁾、瀧 靖之³⁾
1)熊本大学 大学院生命科学研究部 医療技術科学分野、2)熊本大学 大学院保健学教育部、3)東北大学 加齢医学研究所
- 05-6 **アミロイド PET を施行した認知症患者における MRI 上虚血性変化の定量的解析**
笠原 浩生¹⁾、池田 将樹²⁾、池田 佳生¹⁾
1)群馬大学大学院 医学系研究科 脳神経内科学、2)埼玉医科大学 保健医療学部
- 05-7 **認知機能評価ツール (NCGG-FAT) の成績に関連する脳部位の同定**
原田 健次、李 相侖、裴 成琉、牧野 圭太郎、千葉 一平、片山 脩、新海 陽平、島田 裕之
国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター
- 05-8 **アルツハイマー病患者における反応性アストロサイトの画像化**
岡村 信行¹⁾、原田 龍一²⁾、古本 祥三³⁾、石木 愛子⁴⁾、工藤 幸司⁴⁾、荒井 啓行⁴⁾、
クリストファー ロウ⁵⁾、ビクター ビルマーニ⁵⁾
1)東北医科薬科大学 医学部 薬理学、2)東北大学 医学部 機能薬理学分野、3)東北大学 サイクロトロンRIセンター、
4)東北大学 加齢医学研究所 老年医学分野、5)メルボルン大学 オースチン病院

12:00~12:50 **ランチョンセミナー 5**

「認知症の多因子介入研究：J-MINT 研究」

座長：荒井 啓行（東北大学加齢医学研究所 脳科学研究部門 老年医学分野）

演者：櫻井 孝（国立長寿医療研究センター もの忘れセンター）

共催：ニプロ株式会社

15:30~17:10 **口演 11 「地域包括ケア・多職種協働」**

座長：野田 明子（中部大学大学院 生命健康科学研究科）

和泉 唯信（徳島大学大学院 臨床神経科学分野（脳神経内科））

評価委員：伊藤 道美（鳥取県米子市尚徳地域包括支援センター）

O11-1 **地域在住高齢者の認知機能の実態と認知機能低下自覚時の対応**

井上 ゆりこ、塚原 ひとみ、中嶋 恵美子

福岡大学 医学部 看護学科

O11-2 **一人暮らしの認知症高齢者を地域で支える 地域包括支援センター職員が行う
支援者支援についての考察**

落合 庸子

二本松市二本松第3地域包括支援センター

O11-3 **みんなが個性を發揮して活躍できる居場所—東日本大震災後、一気に過疎高齢化が
進行した石巻市牡鹿半島での取り組み—**

落合 庸子、本庄 年

おらほの家プロジェクト

O11-4 **A 病院における 2020 年度の認知症ケア委員会の実践**

高橋 鉄平¹⁾、上野 真生¹⁾、山田 茉由¹⁾、牧 俊之¹⁾、真田 康孝¹⁾、衛藤 健志¹⁾、木村 成志²⁾、
藤野 孝雄³⁾

1)白柞市医師会立コスモス病院、2)大分大学 医学部 神経内科学講座、3)藤野循環器科内科医院

O11-5 **通所リハビリテーションにおける多職種協働～個別ニーズに沿った活動を提供し
転倒予防・認知症予防に取り組む～**

雫 裕子、内田 泰史

医療法人 恕泉会 内田脳神経外科

- O11-6 「生活改善療法」とは何か？—多職種協働の重要性と臨床実践例の提示—
 鶴飼 克行^{1,2,3)}、松井 千恵^{1,3)}、加藤 貴代^{1,3)}、服部 しほり^{1,3)}
 1) 総合上飯田第一病院 老年精神科 (物忘れ評価外来)、2) 名古屋大学 大学院 医学系研究科 精神医学分野、
 3) 総合上飯田第一病院 認知症せん妄サポートチーム
- O11-7 集団アクティビティーにおける評価用紙を用いた当院での取り組み
 中村 則子、高田 泰輝、安藤 絵美、山本 千尋、熊谷 裕紀、岡田 祐介
 医療法人ふらて会
- O11-8 抗精神病薬に頼らずに精神症状を改善させた認知症サポートチームの実績
 志賀 木綿子¹⁾、黒井 久代²⁾、加藤 真由美²⁾、矢島 隆二³⁾、成瀬 聡³⁾
 1) 総合リハビリテーションセンター・みどり病院 看護部、2) 総合リハビリテーションセンター・みどり病院 薬剤科、
 3) 総合リハビリテーションセンター・みどり病院 認知症疾患医療センター
- O11-9 当院における認知症ケアサポートチーム介入患者の身体的拘束の現状
 三浦 洋平¹⁾、伊藤 由美¹⁾、西野 隆一¹⁾、瀧澤 俊也²⁾、今関 良子²⁾
 1) 東海大学医学部附属病院 看護部、2) 東海大学医学部附属病院 神経内科
- O11-10 当院入院患者の認知症状況
 大野 和浩
 東住吉森本病院 技術部 臨床検査科

17:20~18:50 シンポジウム 9

「認知症予防教室の先進的な取り組み」

座長：浦上 克哉（鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座）
 荒川 千晶（医療法人社団 礼恵会 むすび葉クリニック渋谷）

- S9-1 秋田県横手市における認知症予防の取り組み
 大田 秀隆（秋田大学 高齢者医療先端研究センター）
- S9-2 とっとり方式認知症予防プログラムの開発と普及に向けて
 河月 稔（鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座）
- S9-3 北海道の小規模自治体における認知機能調査と併せた認知症予防の取り組み
 小田 史郎（北翔大学 生涯スポーツ学部 健康福祉学科）
- S9-4 三次市における認知症予防事業（モデル事業）の取り組み（報告）
 高橋 智沙（広島県三次市健康推進課）

第6会場 3F G301

9:00~10:20 シンポジウム 5 災害対策委員会企画シンポジウム

「災害時の認知症のケアと予防」

座長：古川 勝敏（東北医科薬科大学医学部地域医療学）
 高橋 純子（盛岡つなぎ温泉病院）

- S5-1 東日本大震災後の高齢者の健康問題と今とるべき予防策
 石木 愛子（東北医科薬科大学病院 総合診療科）
- S5-2 東日本大震災後の高齢者の遊び支援と
 コロナ禍でのオンラインアクティビティの可能性
 磯 忍（芸術と遊び創造協会 高齢者アクティビティ開発センター）
- S5-3 西日本豪雨後の認知症患者のマネージメントと認知症予防
 片山 禎夫（医療法人社団 里滋会 片山内科クリニック）

S5-4 熊本地震における臨床検査技師による認知症予防活動

新屋敷 紀美代 (合志第一病院 検査レントゲン科)

10:30~11:50 口演 6 「疫学」

座 長：杉江 和馬 (奈良県立医科大学脳神経内科)

評価委員：天野 宏紀 (鳥取大学医学部医学科 健康政策医学分野)

O6-1 認知機能と関連する生活習慣因子

木村 成志、松原 悦朗

大分大学医学部神経内科

O6-2 コグニティブフレイルと新規要介護認定との関連—24 か月追跡調査結果—

堤本 広大、土井 剛彦、中窪 翔、栗田 智史、石井 秀明、木内 悠人、島田 裕之

国立長寿医療研究センター予防老年学研究部

O6-3 診療所における神戸市認知症モデル第2段階検診

若栄 徳彦

若栄クリニック

O6-4 認知症リスクチャート開発のためのコホートデータ統合研究：
IRIDE Cohort Study

山下 真里、北村 明彦、阿部 巧、稲垣 宏樹、大須賀 洋祐、河合 恒、増井 幸恵、金 憲経、石崎 達郎、大淵 修一、平野 浩彦、栗田 圭一、鳥羽 研二

東京都健康長寿医療センター

O6-5 認知機能低下者のスクリーニングモデルの開発：IRIDE Cohort Study

阿部 巧、北村 明彦、山下 真里、稲垣 宏樹、大須賀 洋祐、河合 恒、鈴木 宏幸、

大淵 修一、金 憲経、平野 浩彦、藤原 佳典、栗田 圭一、鳥羽 研二

東京都健康長寿医療センター

O6-6 独居高齢者の健康状態とフレイルとの関連：大規模地域コホートを用いた検討

李 相侖、裴 成琉、牧野 圭太郎、原田 健次、千葉 一平、片山 脩、新海 陽平、島田 裕之

国立長寿医療研究センター老年学・社会科学研究センター

O6-7 認知症早期診断にむけた福井県の取り組み 65 歳以上の全住民に対する
アンケート調査の解析結果から

濱野 忠則¹⁾、伊藤 達彦²⁾、松原 六郎³⁾、永田 美和子⁴⁾、池端 幸彦⁵⁾、伊部 晃裕⁶⁾、

上野 亜佐子¹⁾、榎本 崇一¹⁾、白藤 法道¹⁾、井川 正道¹⁾、山村 修¹⁾、林 浩嗣¹⁾、中本 安成¹⁾

1)福井大学 医学部 第二内科、2)すこやかシルバー病院、3)松原病院、4)中村病院、5)池端病院、6)伊部病院

O6-8 特発性正常圧水頭症 (iNPH) の有病率および病態進展：
16 年間の山形県地域住民縦断調査より

伊関 千書¹⁾、高橋 賛美²⁾、石澤 賢一¹⁾、太田 康之¹⁾、加藤 丈夫³⁾

1)山形大学医学部内科学第三講座 (神経学分野)、2)村山市羽根田クリニック、3)山形市保健所

15:30~17:10 口演 12 「フレイル・口腔・嚥下」

座 長：豊田 正博 (兵庫県立大学 大学院 緑環境景観マネジメント研究科)

評価委員：内田 泰史 (医療法人恕泉会 内田脳神経外科)

O12-1 調理を再獲得して認知症予防

真田 康孝¹⁾、安藤 真次¹⁾、上野 真生¹⁾、牧 俊之⁴⁾、高橋 鉄平³⁾、山田 茉由⁷⁾、衛藤 健志²⁾、
木村 成志⁵⁾、藤野 孝雄⁶⁾

1)白杵市医師会立 コスモス病院 リハビリテーション部、2)白杵市医師会立 コスモス病院 内科、

3)白杵市医師会立 コスモス病院 看護部、4)白杵市医師会立 コスモス病院 薬剤部、5)大分大学医学部神経内科学講座、

6)藤野循環器科内科医院、7)地域医療福祉連携室

- O12-2 **フレイル及び主観的認知機能低下の変化の軌跡とその関連要因の検討
ーオレンジレジストリ研究からー**
 斐 成琉、李 相侖、牧野 圭太郎、千葉 一平、片山 脩、新海 陽平、原田 健次、島田 裕之
 国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター 予防老年学研究部
- O12-3 **地域在住高齢者における社会的フレイルが二重課題トレーニング前後の
認知機能変化に及ぼす影響**
 國枝 洋太^{1,2)}、小山 真吾¹⁾、鈴木 瑞恵¹⁾、松田 雅弘³⁾、森沢 知之³⁾、山田 拓実²⁾、高倉 朋和¹⁾、
 藤原 俊之³⁾
 1)順天堂東京江東高齢者医療センター リハビリテーション科、2)東京都立大学大学院 人間健康科学研究科、
 3)順天堂大学 保健医療学部 理学療法学科
- O12-4 **基本チェックリストを用いた運動型通所サービスの効果**
 川出 義浩¹⁾、赤津 裕康¹⁾、桑原 三佳²⁾、岡寫 真木子²⁾、井上 貴広²⁾、田寫 仁美²⁾、大原 弘隆¹⁾
 1)名古屋市立大学 大学院医学研究科 地域医療教育学、2)名古屋市健康福祉局 高齢者福祉部 地域ケア推進課
- O12-5 **地域在住高齢者における認知的フレイルと低栄養との関連**
 千葉 一平、李 相侖、斐 成琉、原田 健次、牧野 圭太郎、新海 陽平、片山 脩、島田 裕之
 国立長寿医療研究センター
- O12-6 **縦断的な健康調査に参加する高齢者の特性ー参加継続と非継続に影響する因子の
解析からみえることー**
 長山 あゆみ¹⁾、渡嘉敷 崇²⁾、波平 幸裕³⁾、石田 明夫³⁾、大屋 祐輔³⁾
 1)国立病院機構 沖縄病院 臨床研究部、2)国立病院機構 沖縄病院 脳神経内科、
 3)琉球大学病院 医学研究科 循環器・腎臓・神経内科学講座
- O12-7 **特別養護老人ホーム入所者の認知機能に対する可及的最大努力での
プレート噛みしめ訓練の効果**
 時田 佳代子¹⁾、遠藤 道代²⁾、館村 卓³⁾、豊嶋 真理子⁴⁾、森 朋子⁴⁾
 1)社会福祉法人 小田原福祉会 特別養護老人ホーム潤生園、2)小田原地域歯科衛生士会、3)一般社団法人TOUCH、
 4)3H CTS株式会社
- O12-8 **訪問歯科診療介入による認知症高齢患者の意識レベルの改善**
 大橋 新史、原田 知佳
 大橋デンタルオフィス
- O12-9 **地域在住高齢者における口腔衛生状態と認知機能との関連：香美町研究**
 片寄 亮¹⁾、萩田 美穂子¹⁾、大倉 美佳²⁾、渡辺 猛寛³⁾、荒井 秀典⁴⁾
 1)滋賀医科大学 臨床看護学講座 老年看護学、2)名古屋大学大学院 医学系研究科 総合保健学専攻 看護科学、
 3)京都市立病院 歯科口腔外科、4)国立長寿医療研究センター
- O12-10 **軽度認知障害患者の認知機能と抑うつ傾向との関連**
 谷 英俊¹⁾、安田 万里子¹⁾、赤松 祐美¹⁾、吉武 亜紀²⁾、久徳 弓子³⁾、三原 雅史³⁾
 1)川崎医科大学附属病院 臨床心理センター、2)川崎医科大学総合医療センター 患者診療支援センター、
 3)川崎医科大学 神経内科学

17:20~18:50 **シンポジウム 10 認知症予防専門看護師に関するシンポジウム**
「日本認知症予防学会認定 認知症予防専門看護師(オレンジナース制度)について」
 座長：安部 明夫 (安部第一医院)

- S10-1 **日本認知症予防学会認定 認知症予防専門看護師制度 (オレンジナース制度) に
ついて**
 安部 明夫 (安部第一医院)
- S10-2 **認知症一次予防の看護について**
 藤原 静香 (琴浦町役場)
- S10-3 **認知症二次予防の看護**
 飯田 康江 (医療法人ふらて会)
- S10-4 **認知症三次予防の介護について**
 小徳 美千子 (元小規模多機能居宅介護 浜の絆)